

災害に備えて

### Q.2

自宅でできる  
震災への備えには  
どんなものがあるの？

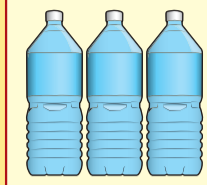
地震などの災害時に何より役立つのは、くみ置きした水道水。災害直後は混乱が予想され、水道局の応急給水までに時間が掛かる可能性があります。またマンションなどの場合、停電時はエレベーターや水道用ポンプが停止する可能性があるため、水道水のくみ置きはとても重要です。

水道水なら塩素の消毒効果があるので、蛇口からそのまま容器に入れることで、**常温で3日間、冷蔵庫で10日間程度保存**できます。保存期限の過ぎた水は、飲み水以外に利用しましょう。

直射日光を避けて  
常温で3日



冷蔵庫で  
10日



※保存期限が過ぎたら  
掃除や洗濯にお使いください

水道局の取組

### Q.1

千葉県水道局は地震に備えて  
どんなことをしているの？

水道局では震災対策として、水道施設や管路の耐震化など、さまざまな取組を行っています。

### Q.2

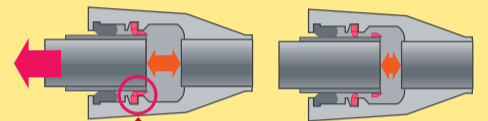
水道管の耐震化って何？

新しく埋設する水道管は、「耐震継手管」という地震で大きく揺れて管が動いても、水道管のつなぎ目が抜け出さない構造になっています。東日本大震災の時も、耐震継手管の抜け出し被害はありませんでした。



耐震継手管のデモンストレーション(クレーンによる吊り下げ)

#### 耐震継手管の構造



引っ掛かって抜けない！

### Q.3

どんな計画で耐震化を進めているの？

水道局の水道管の長さは、約9,000km。このうちの19.5%にあたるおよそ1,800kmは、既に耐震化を完了しています。今後は年間約80kmのペースで耐震化を進めていきます。



### Q.4

ほかには  
どんな対策を  
しているの？

様々な防災訓練を通じて、実践的な訓練を積むことで職員が非常事態でも確実に行動できる体制を整えています。

今年度は平成30年1月に柏井浄水場で、日本水道協会関東地方支部南関東ブロックの合同訓練を、東京都・神奈川県・山梨県の各事業体との合同で行う予定です。

また、県や各市が行う防災訓練等にも積極的に参加しており、9月3日に昭和の森(千葉市)で開催される九都県市防災訓練千葉市会場では、ライフライン施設復旧訓練を予定しています。



漏水修繕の応急復旧訓練



地震に強い  
水道を目指して  
さまざまな取組を  
行っています

## 水道局の施設が 登録有形文化財として登録されます！

千葉県水道局千葉分場1号配水池と栗山配水塔が、登録有形文化財として登録されます！これらは県営水道が始まった当初の昭和12年に建設され、80年経過した現在も現役で活躍する重要な施設です。

両施設はデザインも工夫されて建設されたため、造形に優れ、再現が容易でないものとして、11月以降に、登録有形文化財(建造物)として登録されることとなりました。登録後は、記念イベントを予定しています。

千葉分場1号配水池



円形構造で、アールデコ調の階段や中央塔で飾られています。

栗山配水塔



ドーム状の屋根にパーゴラ風の4本柱の換気口を持ち、地域のランドマークとなっています。

施設の詳細は  
次号(1月1日発行予定)で  
紹介するよ！お楽しみに！



## 工水 コラム



工業用水をつくる浄水場は千葉県内に6つあります。その中の一つである佐倉浄水場は、市原市、袖ヶ浦市の京葉工業地帯に工業用水を送る浄水場です。給水能力約40万m<sup>3</sup>/日と、千葉県内の浄水場では最も多く水を送ることができます。

佐倉浄水場で作られた工業用水は、地上42mの高さにある羽鳥調圧塔に送られます。高く上げられた工業用水は、自然流下で40kmも離れた市原市や袖ヶ浦市まで運ばれるのです。ユニークな形をしたこの塔は、千葉県の経済を静かに支えています。



羽鳥調圧塔

調圧塔とは？

水の圧力を一定にし、安全に水を送るための施設です。